

環境衛生のお知らせ

ごみの分別と資源化

プラスチック製容器包装の異物混入に注意を！

プラスチック製容器包装（以下「プラ容」と記載）は資源です。異物の混入は資源化を妨げ、分別・梱包に支障をきたします。

今年4月から「プラ容」の資源化施設が稼動し、資源化の一層の推進を図っていますが、資源として収集している「プラ容」に汚れている物や、「プラ

容」以外のものが混入すると、収集後の分別に多くの手間が

かかり、資源化を困難にします。

「プラ容」に限ったことではありませんが、ごみの指定袋には指定されたものを以外を混入しないよう分別にご協力ください。

正しいごみの出し方

市民の皆様の日ごろのご協力により、ごみの減量化と資源化が進んでいます。

しかし、一部でまだごみ分別が適正に行われていません。

『環境学習会』を開催します！

水の惑星地球。地球には大量の水が存在し水の循環のおかげで安定した気候が保たれています。しかし我々が利用できる水はほんのわずかでしかありません。

現在、地下水の汚染等も問題となっており、大切な水の安全性についてお話をいただきます。興味のある方はぜひご参加ください。

日時 10月26日(火) 19:00～

場所 石井住民センター

入場料 無料 ※お気軽にご来場ください。

講師 福島大学共生システム理工学類
准教授 難波謙二農学博士

◎問い合わせ…生活環境課環境衛生係 ☎(55)5103

ごみを減らす3つのR

(3R運動)の推進

リデュース(Reduce)

- ・何よりもごみになるものを出るだけ持ち込まない。
- ・必要なものだけを購入する
- ・詰め替え商品を選ぶ
- ・マイバッグを持参する

リユース(Reuse)

- ・物を大事に使い、修理したり工夫したりしてできるだけ長く使う。
- ・衣類をリフォームする
- ・修理して使う

- ・バザーでの不用品の交換
- ・リサイクル(Recycle)

使ったものを、もう一度資源として再生利用する。

- ・資源ごみの適正な分別
- ・リサイクル製品の購入

浄化槽の設置で快適な生活と水環境の改善

10月1日は浄化槽の日です。

浄化槽は生活で使用した汚れた水をきれいにし川に放流します。河川の汚れ改善に大いに役立ちます。下水道区域以外の地域では、合併処理浄化槽を設置しましょう。

また、トイレのみ処理するみなし浄化槽(単独処理浄化槽)では、風呂、台所、洗濯機、そして洗面所から排出される生活雑排水が未処理のまま排出されてしまい、河川水質悪化を招きますので合併処理浄化槽へ切り替えましょう。

既に浄化槽を設置されている方は、浄化槽の適正な管理に努めましょう。

浄化槽を設置し、市で定める要件を満たす場合、人槽の区分ごとに以下の補助金が交付されます。詳しくは下記までお問い合わせください。

市で定める補助金

▽新設

5人槽	166千円
7人槽	207千円
10人槽	274千円

▽転換(トイレ改造)

5人槽	332千円
7人槽	414千円
10人槽	548千円

◎問い合わせ:

生活環境課環境衛生係
☎(55)5103

または各支所地域振興課

ちょうちん祭り開催に伴う「ごみ収集休み」のお知らせ

二本松ちょうちん祭りの開催に伴い、下記日程において、若宮・松岡・本町の一部でごみ収集が休みとなります。該当する地区の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご家庭から出るごみについては次回の収集日に出すようにし、祭り期間中に設置します祭典用ごみ収集所には、ご家庭から出るごみを出しにならないようお願いいたします。

収集休み 10月4日(月)～5日(火)

該当地区 若宮・松岡全地区、本町檜物屋酒造店前・元フコク生命前のごみ収集所

